

県下の交通事故

(令和5年8月1日現在)

区分	累計	前年比
件数	2,636	-10
死者数	21	-6
負傷者数	3,131	7



一般財団法人長野県交通安全協会
 長野県交通安全活動推進センター
 〒381-2224
 長野市川中島町原704-2
 TEL 長野026(292)9750
 FAX 長野026(293)3769



ホームページアドレス <https://ankyounaganoken.com>

Eメールアドレス ankyounaganoken@bi.wakwak.com



秋の全国交通安全運動



9月21日(木) ~ 9月30日(土)



まずはみんなで **安全確認!** みんなで守ろう **交通ルール**

長野県交通安全スローガン
**信濃路は みんなの笑顔
 つなぐ道**

運動の目的

日没時間の早まりとともに夕暮れ時・夜間の交通事故が増加するなど、交通の危険が高まることから、運転者、自転車利用者、歩行者のそれぞれに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止を図ることを目的とします。

運動の重点① こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

● 歩行者の皆さんへ

- ★ 道路を横断するときは、首を振って右左の安全確認をしっかりとしましょう。
- ★ 道路を渡るときは**横断歩道**を利用し、手を上げるなどして、横断する意思をドライバーに伝えましょう。
- ★ 信号機のあるところでは信号に従うなど、交通ルールを必ず守りましょう。
- ★ 夕暮れ時や夜間に外出するときは、**明るい色の服**を着たり、**夜光反射材**や**LEDライト**等を使い、交通事故から身を守りましょう。



左右を確認しよう!

運動の重点② 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶

● ドライバーの皆さんへ

- ★ **早めのライト点灯**や、**ハイビーム**を活用することで、歩行者を早期に発見して事故を防ぎましょう。
- ★ 夕暮れ時や夜間の運転は、様々な危険に対処するためにも**スピードダウン**を心掛けましょう。



歩行者を優先しよう!
 早めにライトを点灯しよう!

● 飲酒運転の根絶

- ★ 飲酒運転は重大事故の原因となり、多くの人の人生を台無しにします。
 飲酒運転を**絶対にしない**、**させない**、**許さない**社会を作りましょう。



飲酒運転はダメ!

運動の重点③ 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

● 自転車を利用する皆さんへ

- ★ 命を守るためにヘルメットを着用しましょう。
- ★ 自転車は車両、交通ルールを必ず守りましょう。
- ★ 交差点では、**一時停止**や**徐行**をして安全確認を徹底しましょう。
- ★ 長野県では、**自転車損害賠償保険**等への加入が義務付けられています。



ヘルメットを着用しよう!



★ 自転車安全利用五則 ★

1. 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

長野県重点 高齢運転者の交通事故防止

● 高齢ドライバーの皆さんへ

- ★ 通り慣れた道であっても、**しっかりと安全確認**し、乗り慣れた車であっても、**慎重な運転操作**をしましょう。
- ★ 高齢になるにしたがって、**視野**、**反射神経**、**筋力**等の**身体機能が変化**しますので、より丁寧な運転を心掛けましょう。
- ★ 運転に不安を感じたら、**家族や安全運転相談窓口 (#8080)**に相談しましょう。

信号のない横断歩道に
おける一時停止率
長野県は7年連続
全国1位!

「横断歩道ルール・マナーアップ運動」推進中

～横断歩道は歩行者優先～

(JAF調べ 令和4年の長野県の停止率82.5%)

ドライバーの皆さんへ

合言葉は「渡ってね! 心で伝えて 目で確認」

- ①横断歩道の手前で減速しましょう。
- ②横断歩行者がいるか確認しましょう。
- ③横断歩行者がいたら必ず止まりましょう。

歩行者の皆さんへ

合言葉は「道渡る 手を上げアピール マイルール」

- ①道路を横断するときは、横断歩道を渡りましょう。
- ②手を上げて横断する意思を伝えましょう。
- ③大きく首を振って安全確認をしましょう。



第56回交通安全子供自転車長野県大会開催

～高甫小学校が優勝～



「第56回交通安全子供自転車長野県大会」が7月8日(土)長野市「長野運動公園総合体育館」で開催され、県下各地区の大会を勝ち抜いた5チーム23名が出場して、日頃の練習の成果を競い合いました。

競技は各チーム4人1組で、交通規制、道路標識、自転車の安全な乗り方について問う学科テストと自転車の正しい乗り方や安全な走行を評価する実技テストの総合点で競われました。



団体競技では、高甫小学校が初優勝しました。同校は8月9日に東京で開催される全国大会に出場します。県大会の結果は次のとおりです。

- 団体**
- 優勝 須坂市立高甫小学校
 - 2位 青木村立青木小学校
 - 3位 須坂市立井上小学校
 - 4位 安曇野市立堀金小学校
 - 5位 長野市立浅川小学校



- 個人**
- 1位 下形 春輝さん(青木小学校)
 - 2位 大野 真弦さん(高甫小学校)
 - 3位 大本 賢太郎さん(高甫小学校)



「地域交通安全活動推進委員」講習会の開催

東信会場



長野県警交通企画課、長野県交通安全活動推進センターは、6月と7月に長野市など県下4会場において、長野県公安委員会から委嘱を受けた「地域交通安全活動推進委員」(313人)の講習会を開催しました。

講習会では、担当者から委員制度、交通事故の発生状況等の説明の他、委員同士の情報交換、討議が行われました。

中信会場



警察署内各地区交通安全協会へ

地区安協活動事例紹介 ～ 交通安全への熱い思いを伝えるために ～ (千曲交通安全協会)



千曲交通安全協会では、コロナ禍で様々な行動制限がある中、交通安全への熱い思いを伝えるため、人波作戦を実施しました。人波作戦では、インパクトを加えようとの考えから、長野県住みます芸人「こてつ」や警察犬の協力を得て、「これからも ていねい運転 つき通せ」、「事故にあワン!」の桃太郎旗を作成・掲出しました。



また、ピカピカベッタンコ作戦を強力に推進する等して、悲惨な交通事故を1件でも減らすべく活動を継続しました。

その結果、令和4年中、千曲警察署管内での死亡事故ゼロを達成し、警察署別の統計が残る昭和28年以降初の快挙となりました。

千曲交通安全協会では、今後もさらに地道な活動を続けていきます。

交通安全ファミリー作文コンクール最優秀作品の紹介

前号に続き、令和4年度交通安全ファミリー作文コンクールの「小学生の部」、1,192点の応募作品の中から選ばれた最優秀作品(内閣総理大臣賞)をご紹介します。

やさしいおうだん歩道の作り方

愛媛県愛媛大学教育学部附属小学校

2年 ^{おおちか} ^{ただおき} **大近 伊熙**
(学年は受賞時のものです)

ぼくのいえの前にはおうだん歩道がある。このおうだん歩道はすごくべんりだ。ここをわたるとすぐにぼくの大ききなうんていの公園があるし、妹のようち園のバスのりばもある。でも、このおうだん歩道はちょっときけんだ。なぜなら信号きがないからだ。信号きがないから、ビュンビュン走る車がなかなかとまってくれない。車にぶつかったら一かんのおわりだ。むこうへわたるのは一くろうなのだ。お父さんが、「伊熙だけや子どもだけではぜったいわたつらいかん。」と言っているくらいきけんだ。

おとうさんといっしょにわたる時も、右を見て、左を見て、また右を見て車がとまってくれるまでまつ。手を上げないと車がぜんぜんとまってくれないおうだん歩道なのだ。

このべんりだけどきけんなおうだん歩道の近くには、時どきけいさつかんがきてくれる。

白バイにのったけいさつかんだ。

「手をあげて気をつけてわたるんだよ。」

と手をふってくれた。ぼくや妹がおうだん歩道を安全にわたれるようにまもってくれているってお母さんがおしえてくれた。

ぼくが車にのっていてしんごうきのないおうだん歩道を見つけた時は、わたりたい人がいないかよく見るのがやくそくだ。おうだん歩道の近くに人が立っていると、お母さんは「あの人はわたるのかな?立ちどまっているだけかな?」と、とまるかすすむかまよってしまうみたいだ。ぼくは、おうだん歩道の前で手をあげていると「わたりたいよ!」とつたわりやすいことをはっ見した。だからけいさつかんもお父さんもおうだん歩道は手をあげてわたりなさいっておしえてくれたんだ。

それからは、ぼくと、お母さんと、妹と三人はおうだん歩道の前で手をあげる。妹は、右手も左手もあげている。お母さんがわらいながら車がとまってくれるのをまつ。手を元気にあげると、きけんなおうだん歩道だけど車がいっぱいとまってくれる。とまってくれた車のうんてん手さんにありがとうってにっこりおれいを言うと、うんてん手さんにもにっこりしてくれる。わたらせてくれてありがとう!のうれしい気持ちになる。

お父さんに、きけんなおうだん歩道は手をあげてわたるとすごくやさしいおうだん歩道になるってことをおしえてあげた。お父さんも手をあげれば車がやさしいおうだん歩道を作ってくれるからね。

ぼくは、これからもおうだん歩道をわたる時は車をよく見て、手を元気にあげてわたろうと思う。いつでも車ににっこりとまってくれるおうだん歩道をみんなでたくさん作りたい!

令和6年
使用

交通安全年間スローガン(標語)募集

締め切り: 令和5年9月25日(月)消印有効

一般部門A	一般部門B	こども部門
どなたでも応募可 運転者(同乗者含む)に呼びかけるもの	どなたでも応募可 歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの	中学生以下のみ応募可 子供たちに交通安全を呼びかけるもの
○交通ルールへの遵守と交通マナーの向上 ○飲酒運転の根絶 ○後部座席を含めた全ての座席におけるシートベルトとチャイルドシートへの正しい着用 ○前照灯の早めの点灯 ○高齢運転者の交通事故防止	○交通ルールへの遵守と交通マナーの向上 ○夕暮れ時と夜間における交通事故防止 ○自転車の安全利用 お問い合わせ先 毎日企画サービス内「交通安全年間スローガン」事務局 ☎03-6265-6815 平日午前10時～午後5時	○重点テーマは特に定めなし
	毎日新聞社交通安全年間スローガン	検索

交通安全協会入会のご案内

交通安全協会は、地域の交通事故を減少させ「安全で快適な交通社会」の実現をめざすことを目的に交通安全活動を行っています。

- 長野県交通安全協会は、昭和23年に設立されて以来、半世紀を超えて地域の交通安全のための公益事業に取り組み、活動を続けています。
- 長野県には28の地区交通安全協会があり、それぞれの地域で交通安全活動を推進しています。
- 交通安全協会の活動は、皆様からの会費で支えられています。

会費は運転免許証の有効期間により

3年の方は1,400円

4年の方は1,700円

5年の方は2,000円

です。ご協力をよろしくお願いいたします。



長野県交通安全協会
マスコット
「あんきょーくん」



各地区の交通安全活動ニュース

交通安全協会は、交通事故をなくすため、様々な活動を行っています。活動の一例を紹介します。



夏の交通安全運動の活動の一環として、市内の公会堂において、朝のラジオ体操の時間を利用して、交通安全教室を開催した。(中高)



市内の体育館において、交通安全子供自転車須高地区大会を開催した。(須高)



夏の交通安全運動の活動の一環として、県道長野真田線において街頭指導を実施した。(長野南・松代)



夏の交通安全運動の一環として、管内の商業施設において啓発活動を実施した。(伊田窪)



国道20号において、隣接する山梨県北杜警察署及び同交通安全協会と合同で交通指導所を開設し、街頭指導を実施した。(茅野)



岡谷警察署の会議室において、交通少年団研修会を開催した。(岡谷)



町内に設置された交通安全関係の看板を点検清掃するとともに、周辺の草刈りを実施した。(辰野)



箕輪町の地域交流センターで、箕輪町交通少年団の入団式を開催した。(伊那)



夏の交通安全運動の活動の一環として、国道418号JR飯田線平岡駅前において街頭啓発活動を実施した。(阿南)



夏の交通安全運動の活動の一環として、国道19号宮ノ越パーキングにおいて交通指導所を開設し、街頭啓発活動を実施した。(木曾)



市内の大型商業施設において、高校生参加によるヘルメット着用を呼び掛ける交通事故防止街頭啓発活動を実施した。(松本)



管内の小学校において、交通少年団が交通事故防止街頭啓発活動を実施した。(大町地区)

編集後記

長野県交通安全協会は、交通事故のない安全な社会を実現するため各種交通安全活動を行っています。これらの活動は、皆様からのご支援を頂いている交通安全協会費で運営されています。今後とも交通安全協会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

長野県公安委員会指定

人に、物に、やさしさを



ドリームモータースクール昭和
〒381-2224 長野市川中島町原 639 ☎0120-355-106
ドリームモータースクール須坂
〒382-0098 須坂市墨坂南 2-16-1 ☎0120-553-106

URL [https://www.jsdc.or.jp/]

お持ちですか?

SDカードは安全運転者の証

SDカードは、無事故・無違反証明書又は運転記録証明書の申請者で、1年以上事故・違反等の記録がない方にお渡しています。(各1通670円)



自動車安全運転センター長野県事務所 ☎026-292-5111
〒381-2224 長野市川中島町原704-2(北信運転免許センター内)